大学番号 ０２６

注３

設置年度　　平成　　３１年度

計画の区分：　学部の学科の設置

注１

事前伺い

東京農工大学　　工学部　　生体医用システム工学科

注２

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東京農工大学
令和３年５月１日現在

東京農工大学：作成担当者

担当部局（課）名	総務・経営企画部総務課
職名・氏名	副課長　松本（マツモト） 健生（ケンセイ）
電話番号	０４２－３６７－５５０５
（夜間）	０４２－３６７－５５０５
ｅ－mail	houki@ml.tuat.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和３年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工学部

＜生体医用システム工学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３０

＜別添資料＞

資料１　東京農工大学グローバル教育院運営規則　・・・・・・・・・・・・　３２

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

国立大学法人　東京農工大学

（２）大　学　名

東京農工大学

（３）調査対象大学等の位置

〒１８４－８５８８：　東京都小金井市中町二丁目２４番１６号
（〒１８３－８５３８：　東京都府中市晴見町三丁目８番１号）

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
学　　長	（オオノ　ヒロユキ） 大野　弘幸 （平成２９年４月）	（チバ　カズヒロ） 千葉　一裕 （令和２年４月）	前学長の任期満了に伴う学長の変更（2）
学 部 長	（ミサワ　カズヒコ） 三沢　和彦 （平成２９年４月）		
学科長等	（マエハシ　ケンゾウ） 前橋 兼三 （平成３１年４月）	（タカキ　ヤスヒロ） 高木　康博 （令和２年４月）	前学科長の任期満了に伴う学科長の変更（２）

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和２年度に報告済の内容　→（２）
令和３年度に報告する内容　→（３）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
・　様式は、平成２９年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和２年度までの５年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が４年以下の場合には欄を削除し、５年以上の場合には、欄を設けてください。）
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
工学部 生体医用システム工学科 学士（工学）	工学関係	4年	56人	3年次 6人	236人		

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度				平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	56人 （－） [－]	－	56人 （－） [－]	－	56人 (6) [－]	－	人 （　） [　]	人	人 （　） [　]	人	1.04倍	－	
志願者数	165 (－) [1]	－ (－) [－]	167 (－) [1]	－ (－) [－]	209 (20) [2]	－ (－) [－]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]			
受験者数	124 (－) [1]	－ (－) [－]	108 (－) [1]	－ (－) [－]	141 (19) [2]	－ (－) [－]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]			
合格者数	66 (－) [1]	－ (－) [－]	66 (－) [1]	－ (－) [－]	65 (8) [2]	－ (－) [－]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]			
Ｂ　入学者数	58 (－) [1]	－ (－) [－]	59 (－) [0]	－ (－) [－]	59 (6) [1]	－ (－) [－]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.03		1.05		1.05								

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　[　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和３年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度				備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	58 [1] (－)	－ [－] (－)	60 [－] (1)	－ [－] (－)	60 [1] (1)	－ [－] (－)	[　　] (　)	[　　] (　)	[　　]	[　　]	
２年次			56 [1] (－)	－ [－] (－)	59 [－] (2)	－ [－] (－)	[　　] (　)	[　　] (　)	[　　] (　)	[　　] (　)	
３年次					61 [1] (－)	－ [－] (－)	[　　] (　)	[　　] (　)	[　　] (　)	[　　] (　)	
４年次							[　　] (　)	[　　] (　)	[　　] (　)	[　　] (　)	
計	58 [1] (－)		116 [1] (1)		180 [2] (3)		[　　] (　)		[　　] (　)		

・令和３年５月１日　公表

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。

・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	退学者数	うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
令和元年度	58 人	1 人	令和元年度	1 人	0 人	他大学入学(1人)
令和2年度	116 人	1 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
令和3年度	180 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
令和4年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合　計		2 人		人	人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{58} = 1.72\%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{116} = 0.86\%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{180} = 0\%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜工学部　生体医用システム工学科＞

（1）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
教養教育科目	新入生科目	新入生科目Ⅰ	アカデミックライティング入門	1①	1								兼1
		新入生科目Ⅱ	工学基礎実験	1①③	2			7	6		2		
	グローバル教養科目群	人文・社会科学科目	現代倫理論	1①③		2							兼1
			現代宗教論	1①③		2							兼2
			多文化共生論	1①③		2							兼2
			共生社会政策論	3①		2							兼1
			国際平和論	3①		2							兼1
			哲学	3①③		2							兼2
			文学・芸術学	3①③		2							兼1
			心理学	3①③		2							兼2
			教育学	3①		2							兼1
			日本国憲法	1①③		2							兼1
			経済学	1①③		2							兼2
			社会学	1①③		2							兼2
			歴史学	1①③		2							兼2
		理系教養科目	科学史	3③		2							兼1
			技術者倫理	3・4①		2							兼1
			知的財産権・特許法	3・4①		2							兼1
			安全工学	1・2・3・4①		2							兼1
			キャリア・プランニング	2・3①		2							兼1
	グローバル言語文化科目群	英語科目	Integrated English	1①	1					1			兼9
			Paragraph Writing	1③	1					1			兼11
			English Discussion	1③	1								兼9
			Essay Writing	2①	1					1			兼10
			English Presentation	2①	1								兼9
			English Reading	2③	1					1			兼10
			English Exam Preparation Course I	1①	1								兼6
			English Exam Preparation Course II	2・3・4②④		1							兼4
			English Exam Preparation Course III	2・3・4②④		1							兼2
			Academic Reading	3・4①		1							兼2
			Academic Communication	3・4③		1							兼1
		第二外国語科目	ドイツ語I	1①		1							兼3
			ドイツ語II	1③		1							兼3
			異文化理解のためのドイツ語	1③		1							兼1
			フランス語I	1①		1							兼1
			フランス語II	1③		1							兼1
			異文化理解のためのフランス語	1③		1							兼1
			スペイン語I	1①		1							兼1
			スペイン語II	1③		1							兼1
			異文化理解のためのスペイン語	1③		1							兼1
			中国語I	1①		1							兼3
			中国語II	1③		1							兼3
			異文化理解のための中国語	1③		1							兼1
		日本語科目	日本語初級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語初級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語上級	1・2・3・4①			1						兼1
			日本語上級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
	グローバル展開科目群	グローバル先端科目	グローバル先端科目	3②		1							兼1
		農工協働科目	農工協働科目	3②		1							兼1
		産学連携科目	産学連携科目	2・3②		1							兼1
		教養発展科目	標準化	3・4②		2							兼1
			マーケティング	2・3①		2							兼1
			ベンチャービジネス論	2・3・4③		2							兼1
			プロフェッショナル実践法	3①		2							兼1
			3大学協働基礎ゼミ	1②		1							兼1
		Multidisciplinary Courses	Global Communication	1・2・3③		2							兼2
			Intercultural Communication	1・2・3③		2							兼1
			Japanese Culture	1・2・3③		2							兼1
			Language and Society	1・2・3③		2							兼1
			グローバル展開特別科目（特別講義）	1・2・3②		1							兼1
			グローバル展開特別科目（特別講義）	1・2・3③		2							兼1
	スポーツ健康科学科目群		スポーツ健康科学理論	1①		2							兼5
			体力学実技	1①	1								兼5
			生涯スポーツ実技	1③		1							兼5
			小計（66科目）	–	11	78	6	7	6	1	2	0	兼71
専門基礎科目	工学部共通	数学	線形代数学Ⅰ	1①	2								兼1
			微分積分学Ⅰおよび演習	1①	3								兼1
			線形代数学Ⅱ	1③	2								兼1
			微分積分学Ⅱおよび演習	1③	3								兼1
	生体医用システム工学基礎		数理統計学	2①		2							兼1
			工学基礎数学	1①	2			1					
			工学応用数学	1③		2		1					
			化学基礎	1①		2		1					
			生物学入門	1①	2			1					
			力学	1③	2				1				
			電磁気学概論	1③	2			1					
			電磁気学応用	2①	2				1				
			連続体物理	2①		2			1				
			熱統計力学	2③		2			1				
			量子力学	2③		2		1					
			波動物理	2③		2			1				
			プログラミングⅠおよび演習	1③	3			1					
			プログラミングⅡおよび演習	2①	3			1					
			電気回路	2①	2				1				
			電子回路	2③		2		1					
			臨床医学概論	1①	2								兼2
			生理学	1③		2							兼1
			生物学	2③		2							兼1
			生体医用工学Ⅰ	2①	2			3	5				
			小計（24科目）	ー	32	20	0	6	6	0	0	0	兼9

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	兼任・兼担
教養科目	新入生科目	新入生科目Ⅰ	アカデミックライティング入門	1①	1								兼1
		新入生科目Ⅱ	工学基礎実験	1①③	2			8	4		1		
	グローバル教養科目群	人文・社会科学科目	現代倫理論	1①③		2							兼2
			現代宗教論	1①③		2							兼2
			多文化共生論	1①③		2							兼2
			共生社会政策論	3①		2							兼1
			国際平和論	3①		2							兼1
			哲学	3③		2							兼1
			文学・芸術学	3③		2							兼1
			心理学	3③		2							兼1
			教育学	3①		2							兼1
			日本国憲法	1①③		2							兼1
			経済学	1①③		2							兼1
			社会学	1①③		2							兼2
			歴史学	1①③		2							兼2
		理系教養科目	科学史	3③		2							兼1
			技術者倫理	3・4①		2							兼1
			知的財産権・特許法	2・3・4①		2							兼1
			安全工学	1・2・3・4①		2							兼1
			キャリア・プランニング	1・2・3①		2							兼1
	グローバル言語文化科目群	英語科目	Integrated English	1①	1					1			兼9
			Paragraph Writing	1③	1					1			兼11
			English Discussion	1③	1								兼9
			Essay Writing	2①	1					1			兼10
			English Presentation	2①	1								兼9
			English Reading	2③	1					1			兼9
			English Exam Preparation Course I	1①	1								兼6
			English Exam Preparation Course II	2・3・4②④		1							兼3
			English Exam Preparation Course III	2・3・4②④		1							兼1
			Academic Reading	3・4①		1							兼2
			Academic Communication	3・4③		1							兼1
		第二外国語科目	ドイツ語I	1①		1							兼2
			ドイツ語II	1③		1							兼2
			異文化理解のためのドイツ語	1③		1							兼2
			フランス語I	1①		1							兼1
			フランス語II	1③		1							兼1
			異文化理解のためのフランス語	1③		1							兼1
			スペイン語I	1①		1							兼1
			スペイン語II	1③		1							兼1
			異文化理解のためのスペイン語	1③		1							兼1
			中国語I	1①		1							兼4
			中国語II	1③		1							兼4
			異文化理解のための中国語	1③		1							兼2
		日本語科目	日本語初級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語初級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語上級	1・2・3・4①			1						兼1
			日本語上級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
	グローバル展開科目群	グローバル先端科目	グローバル先端科目	3②		1							兼1
		農工協働科目	農工協働科目	3②		1							兼1
		産学連携科目	産学連携科目	2・3②		1							兼1
		教養発展科目	標準化	3・4②		2							兼1
			マーケティング	2・3①		2							兼1
			ベンチャービジネス論	2・3・4③		2							兼1
			プロフェッショナル実践法	3①		2							兼1
			3大学協働基礎ゼミ	1②		1							兼1
		Multidisciplinary Courses	Japanese Science and Technology	1・2・3③		2							兼2
			Intercultural Communication	1・2・3③		2							兼1
			Japanese Culture	1・2・3③		2							兼1
			International Cooperation of Science and Technology	1・2・3③		2							兼1
			三大学連携特別講義Ⅰ	1・2・3②		1							兼1
			三大学連携特別講義Ⅱ	1・2・3③		2							兼1
	スポーツ健康科学科目群		スポーツ健康科学理論	1①		2							兼5
			体力学実技	1①	1								兼5
			生涯スポーツ実技	1③		1							兼5
			小計（66科目）	–	11	78	6	8	4	1	1	0	兼70
専門基礎科目	工学部共通	数学	線形代数学Ⅰ	1①	2								兼1
			微分積分学Ⅰおよび演習	1①	3								兼1
			線形代数学Ⅱ	1③	2								兼1
			微分積分学Ⅱおよび演習	1③	3								兼1
	生体医用システム工学基礎		数理統計学	2①		2							兼1
			工学基礎数学	1①	2			1					
			工学応用数学	1③		2		1					
			化学基礎	1①		2		1					
			生物学入門	1①	2			1					
			力学	1③	2				1				
			電磁気学概論	1③	2								兼1
			電磁気学応用	2①	2			1					
			連続体物理	2①		2							兼1
			熱統計力学	2③		2			1				
			量子力学	2③		2		1					
			波動物理	2③		2		1					
			プログラミングⅠおよび演習	1③	3			1					
			プログラミングⅡおよび演習	2①	3								兼1
			電気回路	2①	2				1				
			電子回路	2③		2		1					
			臨床医学概論	1①	2			1					兼1
			生理学	1③		2							兼1
			生物学	2③		2							兼1
			生体医用工学Ⅰ	2③	2			4	3				
			小計（24科目）	ー	32	20	0	8	4	0	0	0	兼11

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目			生体医用工学Ⅱ	3①	2			4	2				
			生命倫理	3①	2								兼1
			計測・制御	2③		2		1					
			医用画像工学	2③		2		1					
			AI入門	2③		2		1					
			化学物理	3①		2			1				
			固体物理	3①		2			1				
			光エレクトロニクス	3①		2		1					
			量子技術概論	3①		2			1				
			医用超音波工学	3①		2		1					
			医用メカトロニクス	3①		2		1					
			放射線化学	3③		2		1					
			生体機能工学	3①		2			1				
			医用計測・機器	3③		2			1				
			生体フォトニクス	3③		2			1				
			医用デバイス工学	3③		2		1					
			科学英語ゼミ	2①		2		7	6		2		
			抗体免疫学	2①		2		1					
			臨床医学基礎Ⅰ	2①		2							兼1
			臨床医学基礎Ⅱ	2③		2							兼1
			生化学	2③		2							兼1
			病理学・薬理学	3①		2							兼2
			特別ゼミⅠ	1①		2		7	6		2		
			特別ゼミⅡ	2①		2		7	6		2		
			生体医用システム工学実験Ⅰ	2③	2			7	6		2		
			生体医用システム工学実験Ⅱ	3①	2			7	6		2		
			生体医用システム工学特別演習Ⅰ	4①	1			7	6		2		
			生体医用システム工学特別演習Ⅱ	4②	1			7	6		2		
			生体医用システム工学特別実験Ⅰ	4①	2			7	6		2		
			生体医用システム工学特別実験Ⅱ	4③	2			7	6		2		
			小計（30科目）	－	14	44	0	7	6	0	2	0	兼6
			研究室体験配属	3③	2			7	6		2		
			卒業論文	4通	8			7	6		2		
			小計（2科目）	－	10	0	0	7	6	0	2	0	
小計（56科目）				－	56	64	0	7	6	0	2	0	兼15
工学部共通専門科目	専門科目	共通科目	研究インターンシップ	4②		2		7	6	1			
			工学部特別講義Ⅰ	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅱ	1・2・3・4①②③④		1							兼1
			小計（3科目）	－	0	5	0	7	6	1	0	0	兼1
		国際科目	Japanese Science and Technology	3・4③		2							兼1
			International Cooperation of Science and Technology	3・4③		2							兼1
			Engineering for Sustainable Society	3・4①		2							兼1
			小計（3科目）	－	0	6	0	0	0	0	0	0	兼2
		小計（6科目）		－	0	11	0	7	6	0	0	0	兼3
合計（128科目）				－	67	153	6	7	6	1	2	0	兼88

卒業要件及び履修方法

必修科目67単位，専門科目の選択必修科目から12単位以上を修得し，130単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：56単位（年間））

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目			生体医用工学Ⅱ	3①	2			4	2				
			生命倫理	3①	2								兼1
			計測・制御	2③		2		1					
			医用画像工学	2③		2		1					
			AI入門	2③		2		1					
			化学物理	3①		2			1				
			固体物理	3①		2							兼1
			光エレクトロニクス	3①		2		1					
			量子技術概論	3①		2		1					
			医用超音波工学	3①		2		1					
			医用メカトロニクス	3①		2		1					
			放射線化学	3③		2		1					
			生体機能工学	3①		2			1				
			医用計測・機器	3③		2			1				
			生体フォトニクス	3③		2			1				
			医用デバイス工学	3③		2		1					
			科学英語ゼミ	2①		2		8	4		1		
			抗体免疫学	2①		2		1					
			臨床医学基礎Ⅰ	2①		2		1					兼1
			臨床医学基礎Ⅱ	2③		2		1					兼1
			生化学	2①		2							兼1
			病理学・薬理学	3①		2							兼2
			特別ゼミⅠ	1①		2		8	4		1		
			特別ゼミⅡ	2①		2		8	4		1		
			生体医用システム工学実験Ⅰ	2③	2			8	4		1		
			生体医用システム工学実験Ⅱ	3①	2			8	4		1		
			生体医用システム工学特別演習Ⅰ	4①	1			8	4		1		
			生体医用システム工学特別演習Ⅱ	4③	1			8	4		1		
			生体医用システム工学特別実験Ⅰ	4①	2			8	4		1		
			生体医用システム工学特別実験Ⅱ	4③	2			8	4		1		
			小計（30科目）	－	14	44	0	8	4	0	1	0	兼7
			研究室体験配属	3③	2			8	4		1		
			卒業論文	4通	8			8	4		1		
			小計（2科目）	－	10	0	0	8	4	0	1	0	
小計（56科目）				－	56	64	0	8	4	0	1	0	兼18
工学部共通専門科目	専門科目	共通科目	研究インターンシップ	4②		2		8	4				
			工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅰ	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅱ	1・2・3・4①②③④		1							兼1
			小計（4科目）	－	0	7	0	8	4	0	0	0	兼2
		国際科目	Japanese Science and Technology	3・4③		2							兼1
			International Cooperation of Science and Technology	3・4③		2							兼1
			Engineering for Sustainable Society	3・4①		2							兼1
			小計（3科目）	－	0	6	0	0	0	0	0	0	兼2
		小計（7科目）		－	0	13	0	8	4	0	0	0	兼4
合計（129科目）				－	67	155	6	8	4	1	1	0	兼90

卒業要件及び履修方法

必修科目67単位，専門科目の選択必修科目から12単位以上を修得し，130単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：56単位（年間））

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	新入生科目		新入生科目Ⅰ	1①	1								兼1
			新入生科目Ⅱ	1①③	2			7	5		2		
	グローバル教養科目群	人文・社会科学科目	現代倫理論	1①③		2							兼2
			現代宗教論	1①③		2							兼2
			多文化共生論	1①③		2							兼2
			共生社会政策論	3①		2							兼1
			国際平和論	3①		2							兼1
			哲学	3③		2							兼2
			文学・芸術学	3③		2							兼2
			心理学	3③		2							兼2
			教育学	3①		2							兼1
			日本国憲法	1①③		2							兼1
			経済学	1①③		2							兼2
			社会学	1①③		2							兼2
			歴史学	1①③		2							兼2
		理系教養科目	科学史	3③		2							兼1
			技術者倫理	3・4①		2							兼1
			知的財産権・特許法	2・3・4①		2							兼1
			安全工学	1・2・3・4①		2							兼1
			キャリア・プランニング	1・2・3①		2							兼1
	グローバル言語文化科目群	英語科目	Integrated English	1①	1					1			兼9
			Paragraph Writing	1③	1					1			兼11
			English Discussion	1③	1								兼9
			Essay Writing	2①	1					1			兼10
			English Presentation	2①	1								兼9
			English Reading	2③	1					1			兼9
			English Exam Preparation Course Ⅰ	1①	1								兼6
			English Exam Preparation Course Ⅱ	2・3・4②④		1							兼3
			English Exam Preparation Course Ⅲ	2・3・4②④		1							兼1
			Academic Reading	3・4①		1							兼2
			Academic Communication	3・4③		1							兼1
		第二外国語科目	ドイツ語Ⅰ	1①		1							兼3
			ドイツ語Ⅱ	1③		1							兼3
			異文化理解のためのドイツ語	1③		1							兼2
			フランス語Ⅰ	1①		1							兼1
			フランス語Ⅱ	1③		1							兼1
			異文化理解のためのフランス語	1③		1							兼1
			スペイン語Ⅰ	1①		1							兼1
			スペイン語Ⅱ	1③		1							兼1
			異文化理解のためのスペイン語	1③		1							兼1
			中国語Ⅰ	1①		1							兼3
			中国語Ⅱ	1③		1							兼3
			異文化理解のための中国語	1③		1							兼2
		日本語科目	日本語初級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語初級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語上級	1・2・3・4①			1						兼1
			日本語上級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
	グローバル展開科目群	グローバル先端科目	グローバル先端科目	3②		1							兼1
		農工協働科目	農工協働科目	3②		1							兼1
		産学連携科目	産学連携科目	2・3②		1							兼1
		教養発展科目	標準化	3・4②		2							兼1
			マーケティング	2・3①		2							兼1
			ベンチャービジネス論	2・3・4③		2							兼1
			プロフェッショナル実践法	3①		2							兼1
			3大学協働基礎ゼミ	1②		1							兼1
		Multidisciplinary Courses	Japanese Science and Technology	1・2・3③		2							兼2
			Intercultural Communication	1・2・3③		2							兼1
			Japanese Culture	1・2・3③		2							兼1
			Consulted Inquiries of Science and Technology	1・2・3③		2							兼1
			三大学連携特別講義Ⅰ	1・2・3②		1							兼1
			三大学連携特別講義Ⅱ	1・2・3③		2							兼1
	スポーツ健康科学科目群		スポーツ健康科学理論	1①		2							兼5
			体力学実技	1①	1								兼5
			生涯スポーツ実技	1③		1							兼5
			小計（66科目）	－	11	78	6	7	5	1	2	0	兼75
専門基礎科目	工学部共通	数学	線形代数学Ⅰ	1①	2								兼1
			微分積分学Ⅰおよび演習	1①	3								兼1
			線形代数学Ⅱ	1③	2								兼1
			微分積分学Ⅱおよび演習	1③	3								兼1
		生体医用システム工学基礎	数理統計学	2①		2							兼1
			工学基礎数学	1①	2			1					
			工学応用数学	1③		2		1					
			化学基礎	1①		2		1					
			生物学入門	1①	2			1					
			力学	1③	2				1				
			電磁気学概論	1③	2								兼1
			電磁気学応用	2①	2				1				
			連続体物理	2①		2		1					
			熱統計力学	2③		2			1				
			量子力学	2③		2		1					
			波動物理	2③		2			1				
			プログラミングⅠおよび演習	1③	3			1					
			プログラミングⅡおよび演習	2①	3			1					
			電気回路	2①	2				1				
			電子回路	2③		2		1					
			臨床医学概論	1①	2			1					兼1
			生理学	1③		2							兼1
			生物学	2③		2							兼1
			生体医用工学Ⅰ	2③	2			3	4				
			小計（24科目）	－	32	20	0	6	4	0	0	0	兼10

【令和2年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教養科目	新入生科目		新入生科目Ⅰ	1①	1								兼1
			新入生科目Ⅱ	1①③	2			8	4		2		
	グローバル教養科目群	人文・社会科学科目	現代倫理論	1①③		2							兼2
			現代宗教論	1①③		2							兼2
			多文化共生論	1①③		2							兼2
			共生社会政策論	3①		2							兼1
			国際平和論	3①		2							兼1
			哲学	3③		2							兼2
			文学・芸術学	3③		2							兼2
			心理学	3③		2							兼1
			教育学	3①		2							兼1
			日本国憲法	1①③		2							兼1
			経済学	1①③		2							兼1
			社会学	1①③		2							兼2
			歴史学	1①③		2							兼2
		理系教養科目	科学史	3③		2							兼1
			技術者倫理	3・4①		2							兼1
			知的財産権・特許法	2・3・4①		2							兼1
			安全工学	1・2・3・4①		2							兼1
			キャリア・プランニング	1・2・3①		2							兼1
	グローバル言語文化科目群	英語科目	Integrated English	1①	1					1			兼9
			Paragraph Writing	1③	1					1			兼11
			English Discussion	1③	1								兼9
			Essay Writing	2①	1					1			兼10
			English Presentation	2①	1								兼9
			English Reading	2③	1					1			兼9
			English Exam Preparation Course Ⅰ	1①	1								兼6
			English Exam Preparation Course Ⅱ	2・3・4②④		1							兼3
			English Exam Preparation Course Ⅲ	2・3・4②④		1							兼1
			Academic Reading	3・4①		1							兼2
			Academic Communication	3・4③		1							兼1
		第二外国語科目	ドイツ語Ⅰ	1①		1							兼3
			ドイツ語Ⅱ	1③		1							兼3
			異文化理解のためのドイツ語	1③		1							兼2
			フランス語Ⅰ	1①		1							兼1
			フランス語Ⅱ	1③		1							兼1
			異文化理解のためのフランス語	1③		1							兼1
			スペイン語Ⅰ	1①		1							兼1
			スペイン語Ⅱ	1③		1							兼1
			異文化理解のためのスペイン語	1③		1							兼1
			中国語Ⅰ	1①		1							兼3
			中国語Ⅱ	1③		1							兼3
			異文化理解のための中国語	1③		1							兼2
		日本語科目	日本語初級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語初級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語中級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
			日本語上級	1・2・3・4①			1						兼1
			日本語上級ステップアップ	1・2・3・4③			1						兼1
	グローバル展開科目群	グローバル先端科目	グローバル先端科目	3②		1							兼1
		農工協働科目	農工協働科目	3②		1							兼1
		産学連携科目	産学連携科目	2・3②		1							兼1
		教養発展科目	標準化	3・4②		2							兼1
			マーケティング	2・3①		2							兼1
			ベンチャービジネス論	2・3・4③		2							兼1
			プロフェッショナル実践法	3①		2							兼1
			3大学協働基礎ゼミ	1②		1							兼1
		Multidisciplinary Courses	Japanese Science and Technology	1・2・3③		2							兼2
			Intercultural Communication	1・2・3③		2							兼1
			Japanese Culture	1・2・3③		2							兼1
			Consulted Inquiries of Science and Technology	1・2・3③		2							兼1
			三大学連携特別講義Ⅰ	1・2・3②		1							兼1
			三大学連携特別講義Ⅱ	1・2・3③		2							兼1
	スポーツ健康科学科目群		スポーツ健康科学理論	1①		2							兼5
			体力学実技	1①	1								兼5
			生涯スポーツ実技	1③		1							兼5
			小計（66科目）	－	11	78	6	8	4	1	2	0	兼72
専門基礎科目	工学部共通	数学	線形代数学Ⅰ	1①	2								兼1
			微分積分学Ⅰおよび演習	1①	3								兼1
			線形代数学Ⅱ	1③	2								兼1
			微分積分学Ⅱおよび演習	1③	3								兼1
		生体医用システム工学基礎	数理統計学	2①		2							兼1
			工学基礎数学	1①	2			1					
			工学応用数学	1③		2		1					
			化学基礎	1①		2		1					
			生物学入門	1①	2			1					
			力学	1③	2				1				
			電磁気学概論	1③	2								兼1
			電磁気学応用	2①	2			1					
			連続体物理	2①		2							兼1
			熱統計力学	2③		2			1				
			量子力学	2③		2		1					
			波動物理	2③		2		1					
			プログラミングⅠおよび演習	1③	3			1					
			プログラミングⅡおよび演習	2①	3								兼1
			電気回路	2①	2				1				
			電子回路	2③		2		1					
			臨床医学概論	1①	2			1					兼1
			生理学	1③		2							兼1
			生物学	2③		2							兼1
			生体医用工学Ⅰ	2③	2			4	3				
			小計（24科目）	－	32	20	0	7	3	0	0	0	兼11

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目			生体医用工学Ⅱ	3①	2			4	2				
			生命倫理	3①	2								兼1
			計測・制御	2③		2		1					
			医用画像工学	2③		2		1					
			AI入門	2③		2		1					
			化学物理	3①		2			1				
			固体物理	3①		2			1				
			光エレクトロニクス	3①		2		1					
			量子技術概論	3①		2			1				
			医用超音波工学	3①		2		1					
			医用メカトロニクス	3①		2		1					
			放射線化学	3③		2		1					
			生体機能工学	3①		2			1				
			医用計測・機器	3③		2			1				
			生体フォトニクス	3③		2			1				
			医用デバイス工学	3③		2		1					
			科学英語ゼミ	2①		2		7	5		2		
			抗体免疫学	2①		2		1					
			臨床医学基礎Ⅰ	2①		2		1					兼1
			臨床医学基礎Ⅱ	2③		2		1					兼1
			生化学	2①		2							兼1
			病理学・薬理学	3①		2							兼2
			特別ゼミⅠ	1①		2		7	5		2		
			特別ゼミⅡ	2①		2		7	5		2		
			生体医用システム工学実験Ⅰ	2③	2			7	5		2		
			生体医用システム工学実験Ⅱ	3①	2			7	5		2		
			生体医用システム工学特別演習Ⅰ	4①	1			7	5		2		
			生体医用システム工学特別演習Ⅱ	4③	1			7	5		2		
			生体医用システム工学特別実験Ⅰ	4①	2			7	5		2		
			生体医用システム工学特別実験Ⅱ	4③	2			7	5		2		
			小計（30科目）	―	14	44	0	7	5	0	2	0	兼6
			研究室体験配属	3③	2			7	5		2		
			卒業論文	4通	8			7	5		2		
			小計（2科目）	―	10	0	0	7	5	0	2	0	
小計（56科目）				―	56	64	0	7	5	0	2	0	兼15
工学部共通専門科目	専門科目	共通科目	研究インターンシップ	4②		2		7	5				
			工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅰ	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅱ	1・2・3・4①②③④		1							兼1
			小計（4科目）	―	0	7	0	7	5	0	0	0	兼2
		国際科目	Japanese Science and Technology	3・4③		2							兼1
			International Cooperation of Science and Technology	3・4③		2							兼1
			Engineering for Sustainable Society	3・4①		2							兼1
			小計（3科目）	―	0	6	0	0	0	0	0	0	兼2
		小計（7科目）		―	0	13	0	7	5	1	0	0	兼4
合計（129科目）				―	67	155	6	7	5	1	2	0	兼92

卒業要件及び履修方法

必修科目67単位，専門科目の選択必修科目から12単位以上を修得し，130単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：56単位（年間））

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門科目			生体医用工学Ⅱ	3①	2			4	2				
			生命倫理	3①	2								兼1
			計測・制御	2③		2		1					
			医用画像工学	2③		2		1					
			AI入門	2③		2		1					
			化学物理	3①		2			1				
			固体物理	3①		2			1				
			光エレクトロニクス	3①		2		1					
			量子技術概論	3①		2		1					
			医用超音波工学	3①		2		1					
			医用メカトロニクス	3①		2		1					
			放射線化学	3③		2		1					
			生体機能工学	3①		2			1				
			医用計測・機器	3③		2			1				
			生体フォトニクス	3③		2			1				
			医用デバイス工学	3③		2		1					
			科学英語ゼミ	2①		2		8	4		2		
			抗体免疫学	2①		2		1					
			臨床医学基礎Ⅰ	2①		2		1					兼1
			臨床医学基礎Ⅱ	2③		2		1					兼1
			生化学	2①		2							兼1
			病理学・薬理学	3①		2							兼2
			特別ゼミⅠ	1①		2		8	4		2		
			特別ゼミⅡ	2①		2		8	4		2		
			生体医用システム工学実験Ⅰ	2③	2			8	4		2		
			生体医用システム工学実験Ⅱ	3①	2			8	4		2		
			生体医用システム工学特別演習Ⅰ	4①	1			8	4		2		
			生体医用システム工学特別演習Ⅱ	4③	1			8	4		2		
			生体医用システム工学特別実験Ⅰ	4①	2			8	4		2		
			生体医用システム工学特別実験Ⅱ	4③	2			8	4		2		
			小計（30科目）	―	14	44	0	8	4	0	2	0	兼6
			研究室体験配属	3③	2			8	4		2		
			卒業論文	4通	8			8	4		2		
			小計（2科目）	―	10	0	0	8	4	0	2	0	
小計（56科目）				―	56	64	0	8	4	0	2	0	兼15
工学部共通専門科目	専門科目	共通科目	研究インターンシップ	4②		2		8	4				
			工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅰ	1・2・3・4①②③④		2							兼1
			工学部特別講義Ⅱ	1・2・3・4①②③④		1							兼1
			小計（4科目）	―	0	7	0	8	4	0	0	0	兼2
		国際科目	Japanese Science and Technology	3・4③		2							兼1
			International Cooperation of Science and Technology	3・4③		2							兼1
			Engineering for Sustainable Society	3・4①		2							兼1
			小計（3科目）	―	0	6	0	0	0	0	0	0	兼2
		小計（7科目）		―	0	13	0	8	4	1	0	0	兼4
合計（129科目）				―	67	155	6	8	4	1	2	0	兼90

卒業要件及び履修方法

必修科目67単位，専門科目の選択必修科目から12単位以上を修得し，130単位以上修得すること。
（履修科目の登録の上限：56単位（年間））

（注）・ 報告年度の5月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・ １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成３０年度）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

・講義の実態に合わせるため科目区分の名称を「教養教育科目」から「教養科目」に変更。
・教育効果を高めるため「教養科目区分」の配当年次及び各学期の科目数を見直した。
・教養科目の講義の実態に合わせるため授業科目の名称を「Global Communication」から「Japanese Science and Technology」、「Language and Society」から「International Cooperation of Science and Technology」、「グローバル展開特別科目（特別講義）」から「三大学連携特別講義Ⅰ」、「三大学連携特別講義Ⅱ」へ変更。
・専門基礎科目と専門科目の教育効果を高めるため「生体医用工学Ⅰ」、「生化学」及び「生体医用システム工学特別演習Ⅱ」の配当年次を変更。
・工学部共通専門科目の教育内容の充実のため「工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）」を追加。

【令和２年度】

・担当者変更により、「連続体物理」、「プログラミングⅡおよび演習」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授０」に変更。
・専任教員の昇任により、「工学基礎実験」、「科学英語ゼミ」、「特別ゼミⅠ」、「特別ゼミⅡ」、「生体医用システム工学実験Ⅰ」、「生体医用システム工学実験Ⅱ」、「生体医用システム工学特別演習Ⅰ」、「生体医用システム工学特別演習Ⅱ」、「生体医用システム工学特別実験Ⅰ」、「生体医用システム工学特別実験Ⅱ」、「研究室体験配属」、「卒業論文」、「研究インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
・専任教員の昇任により、「電磁気学応用」、「波動物理」、「量子技術概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」、「生体医用工学Ⅰ」を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。

【令和３年度】

・専任教員の任期満了により、「工学基礎実験」、「科学英語ゼミ」、「特別ゼミⅠ」、「特別ゼミⅡ」、「生体医用システム工学実験Ⅰ」、「生体医用システム工学実験Ⅱ」、「生体医用システム工学特別演習Ⅰ」、「生体医用システム工学特別演習Ⅱ」、「生体医用システム工学特別実験Ⅰ」、「生体医用システム工学特別実験Ⅱ」、「研究室体験配属」、「卒業論文」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
34 科目	88 科目	6 科目	128 科目	34 科目 [－]	89 科目 [1]	6 科目 [－]	129 科目 [1]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{128} = 0\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	232,569㎡ ~~237,007㎡~~	0㎡	0㎡	232,569㎡ ~~237,007㎡~~	土地の一部売却のため（2） 土地の一部売却のため（3）
	運動場用地	46,341㎡	0㎡	0㎡	46,341㎡	
	小計	278,910㎡ ~~283,348㎡~~	0㎡	0㎡	278,910㎡ ~~283,348㎡~~	
	その他	179,358㎡ ~~180,899㎡~~	0㎡	0㎡	179,358㎡ ~~180,899㎡~~	
	合計	458,268㎡ ~~462,706㎡~~ ~~464,247㎡~~	0㎡	0㎡	458,268㎡ ~~462,706㎡~~ ~~464,247㎡~~	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		131,484㎡ ~~131,494㎡~~ ~~131,488㎡~~ ~~131,288㎡~~ （131,484㎡） （~~131,494㎡~~） （~~131,488㎡~~） （~~131,288㎡~~）	0㎡ （0㎡）	0㎡ （0㎡）	131,484㎡ ~~131,494㎡~~ ~~131,488㎡~~ ~~131,288㎡~~ （131,484㎡） （~~131,494㎡~~） （~~131,488㎡~~） （~~131,288㎡~~）	平成30年8月府中地区5号館の改修のため（元） 建物の一部改修のため（2） 建物の一部改修のため（3）

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	85　~~83~~　~~77~~室	43　~~45~~室	530　~~517~~　~~513~~室	8　~~10~~室 （補助職員　3人）	0 （補助職員　0人）	建物の一部改修のため（元） 建物の一部改修のため（2）

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	工学部　生体医用システム工学科	14 ~~15~~ ~~16~~ 室	平成30年12月准教授1名就任辞退のため（元） 令和2年10月専任准教授1名辞職のため（2）

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	○○学部	530,482〔176,338〕 （523,741 〔175,256〕） ~~（525,459~~ ~~〔175,489〕）~~ ~~（526,347~~ ~~〔175,726〕）~~	14,174〔7,038〕 （14,175〔7,033〕） ~~（14,170〔7,033〕）~~ ~~（14,143〔7,022〕）~~ ~~（14,149〔7,030〕）~~	7,043〔6,402〕 （8,080 〔8,009〕） ~~（7,186~~ ~~〔7,115〕）~~ ~~（7,226~~ ~~〔7,155〕）~~	2992 （2,806） ~~（2,812）~~ ~~（2,852）~~ ~~（2,972）~~	0 （0）	0 （0）	大学全体での共用分 予算、電子ジャーナル契約内容の変更により図書等の購入計画を見直したため（2）
	計	530,482〔176,338〕 （523,741 〔175,256〕） ~~（525,459~~ ~~〔175,489〕）~~ ~~（526,347~~ ~~〔175,726〕）~~	14,174〔7,038〕 （14,175〔7,033〕） ~~（14,170〔7,033〕）~~ ~~（14,143〔7,022〕）~~ ~~（14,149〔7,030〕）~~	7,043〔6,402〕 （8,080 〔8,009〕） ~~（7,186~~ ~~〔7,115〕）~~ ~~（7,226~~ ~~〔7,155〕）~~	2992 （2,806） ~~（2,812）~~ ~~（2,852）~~ ~~（2,972）~~	0 （0）	0 （0）	予算、電子ジャーナル契約内容の変更により図書等の購入計画を見直したため（3）

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	大学全体
	6,907㎡	955席 ~~956席~~ ~~948席~~ ~~897席~~	545,111冊 ~~545,113冊~~ ~~544,889冊~~	図書スペースの利用方法を見直したため（2） 図書スペースの利用方法を見直したため（3）

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	2,477 ㎡	プール、野外競技場（弓道場、テニスコート７面）	

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和３年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（２）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	東京農工大学						学生募集停止学科数	8	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍		年度	年度	年度	
農学部											
生物生産科学科	4	57	－	228	学士（農学）	1.04	1.07	－	平成16年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
応用生物科学科	4	71	－	284	学士（農学）	1.05	1.02	－	平成16年度	同上	
環境資源科学科	4	61	－	244	学士（農学）	1.05	1.04	－	平成16年度	同上	
地域生態システム学科	4	76	－	304	学士（農学）	1.05	1.05	－	平成16年度	同上	
共同獣医学科	4	35	－	210	学士（獣医学）	1.10	1.11	－	平成16年度	同上	
工学部			３年次 70								
生命工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	平成31年度より学生募集停止
応用分子化学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
有機材料化学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
化学システム工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
機械システム工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
物理システム工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
情報工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
生命工学科	4	81	３年次 11	346	学士（工学）	1.03	1.00	－	平成31年度	同上	
生体医用システム工学科	4	56	３年次 6	236	学士（工学）	1.04	1.05	－	平成31年度	同上	
応用化学科	4	81	３年次 10	344	学士（工学）	1.04	1.00	－	平成31年度	同上	
化学物理工学科	4	81	３年次 7	338	学士（工学）	1.05	1.03	－	平成31年度	同上	
機械システム工学科	4	102	３年次 16	440	学士（工学）	1.03	1.06	－	平成31年度	同上	
知能情報システム工学科	4	120	３年次 20	520	学士（工学）	1.02	1.02	－	平成31年度	同上	
大学全体	－	821	70	3494	－	－	－	－	－	－	

大学の名称	東京農工大学大学院						学生募集停止学科数	9	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	4	備考
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
工学府（博士前期課程）											
生命工学専攻	2	58	－	116	修士（工学又は学術）	1.10	1.15	－	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
応用化学専攻	2	78	－	156	修士（工学又は学術）	1.00	0.98	－	平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	2	70	－	140	修士（工学又は学術）	1.07	1.11	－	平成16年度	同上	
物理システム工学専攻	2	26	－	52	修士（工学又は学術）	1.09	1.19	－	平成16年度	同上	
電気電子工学専攻	2	66	－	132	修士（工学又は学術）	1.00	1.09	－	平成16年度	同上	
情報工学専攻	2	42	－	84	修士（工学又は学術）	1.06	1.02	－	平成16年度	同上	
工学府（博士後期課程）											
生命工学専攻	3	14	－	42	博士（工学又は学術）	0.76	1.00		平成16年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
応用化学専攻	3	14	－	42	博士（工学又は学術）	0.63	0.42		平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	3	13	－	39	博士（工学又は学術）	1.25	1.15		平成16年度	同上	
電子情報工学専攻	3	15	－	57	博士（工学又は学術）	1.04	0.46		平成16年度	同上	

工学府 （博士課程） 共同サステイナビリティ研究専攻	3	4	－	12	博士 （学術）	0.83	0.75	－	平成31年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
工学府 （専門職学位課程） 産業技術専攻	2	40	－	80	技術経営修士 （専門職）	1.07	1.07	－	平成23年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
農学府（修士課程）											
生物生産科学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	平成31年度より学生募集停止
共生持続社会学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
応用生命化学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
生物制御科学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
環境資源物質科学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
物質循環環境科学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
自然環境保全学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
農業環境工学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
国際環境農学専攻	2	－	－	－	修士（農学又は学術）	－		－	平成16年度	同上	平成31年度より学生募集停止
農学専攻	2	174	－	348	修士（農学又は学術）	1.16	1.17	－	平成31年度	同上	
農学府（博士課程） 共同獣医学専攻	4	10	－	40	博士 （獣医学）	1.80	1.80	－	平成30年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
生物システム応用科学府 （博士前期課程） 生物機能システム科学専攻	2	59	－	118	修士（工学、農学又は学術）	1.18	1.15	－	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
生物システム応用科学府 （博士後期課程） 生物機能システム科学専攻	3	12	－	36	博士（工学、農学又は学術）	1.60	0.83	－	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
生物システム応用科学府 （一貫制博士課程） 食料エネルギーシステム科学専攻	5	10	－	50	博士（工学、農学又は学術）	0.84	0.50	－	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
生物システム応用科学府 （博士課程） 共同先進健康科学専攻	3	6	－	18	博士（生命科学）	0.66	1.00	－	平成22年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
連合農学研究科 （博士課程） 生物生産科学専攻	3	15	－	45	博士（農学又は学術）	1.30	0.73	－	平成19年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
応用生命科学専攻	3	10	－	30	博士（農学又は学術）	0.50	0.40	－	平成19年度	同上	
環境資源共生科学専攻	3	10	－	30	博士（農学又は学術）	1.33	1.50	－	平成19年度	同上	
農業環境工学専攻	3	4	－	12	博士（農学又は学術）	1.58	1.00	－	平成19年度	同上	
農林共生社会科学専攻	3	6	－	18	博士（農学又は学術）	1.11	1.50	－	平成19年度	同上	
大学院全体	－	760	－	1697	－	－	－	－	－	－	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。
（専攻科及び別科を除く）。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和３年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5　教員組織の状況

＜工学部　生体医用システム工学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藉飼 正敏 （６１） ＜平成31年4月＞ 理学博士	化学基礎 量子力学 放射線化学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	前橋 兼三 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電子回路 医用デバイス工学 抗体免疫学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	三沢 和彦 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学入門 電磁気学概論 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	高木 康博 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	プログラミングⅠおよび演習 AI入門 光エレクトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

【令和元年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藉飼 正敏 （６１） ＜平成31年4月＞ 理学博士	化学基礎 量子力学 放射線化学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	前橋 兼三 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電子回路 医用デバイス工学 抗体免疫学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	三沢 和彦 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学入門 **連続体物理** 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	高木 康博 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	プログラミングⅠおよび演習 AI入門 光エレクトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

【令和２年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藉飼 正敏 （６２） ＜平成31年4月＞ 理学博士	化学基礎 量子力学 放射線化学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	前橋 兼三 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電子回路 医用デバイス工学 抗体免疫学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	三沢 和彦 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学入門 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	高木 康博 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	プログラミングⅠおよび演習 AI入門 光エレクトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

【令和３年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	藉飼 正敏 （６３） ＜平成31年4月＞ 理学博士	化学基礎 量子力学 放射線化学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	前橋 兼三 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電子回路 医用デバイス工学 抗体免疫学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	三沢 和彦 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学入門 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	高木 康博 （５８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	プログラミングⅠおよび演習 AI入門 光エレクトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	岩井 俊昭 （６２） ＜平成31年4月＞ 工学博士	工学基礎数学 工学応用数学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	石田　寛 （４８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	計測・制御 医用メカトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	桝田 晃司 （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	プログラミングⅡおよび演習 医用画像工学 医用超音波工学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	生嶋 健司 （４９） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	電磁気学応用 波動物理 量子技術概論 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	岩井 俊昭 （６３） ＜平成31年4月＞ 工学博士	工学基礎数学 工学応用数学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	石田　寛 （４８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	計測・制御 医用メカトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	桝田 晃司 （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	プログラミングⅡおよび演習 **臨床医学概論** 医用画像工学 医用超音波工学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ **臨床医学基礎Ⅰ** **臨床医学基礎Ⅱ** 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	生嶋 健司 （４９） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	電磁気学応用 波動物理 量子技術概論 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	岩井 俊昭 （６４） ＜平成31年4月＞ 工学博士	工学基礎数学 工学応用数学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	石田　寛 （４９） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	計測・制御 医用メカトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	桝田 晃司 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	**臨床医学概論** 医用画像工学 医用超音波工学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ **臨床医学基礎Ⅰ** **臨床医学基礎Ⅱ** 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	**教授**	生嶋 健司 （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	電磁気学応用 波動物理 量子技術概論 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	岩井 俊昭 （６５） ＜平成31年4月＞ 工学博士	工学基礎数学 工学応用数学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	石田　寛 （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	計測・制御 医用メカトロニクス 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	教授	桝田 晃司 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	**臨床医学概論** 医用画像工学 医用超音波工学 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ **臨床医学基礎Ⅰ** **臨床医学基礎Ⅱ** 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	**教授**	生嶋 健司 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	電磁気学応用 波動物理 量子技術概論 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	村山 能宏 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	熱統計力学 生体機能工学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	柳澤（藤原） 実穂 （３６） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	連続体物理 化学物理 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	山本 明保 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	力学 固体物理 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	田中 洋介 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電気回路 医用計測・機器 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	村山 能宏 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	熱統計力学 生体機能工学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	山本 明保 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	力学 **化学物理** 固体物理 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	田中 洋介 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電気回路 医用計測・機器 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	村山 能宏 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	熱統計力学 生体機能工学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	山本 明保 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	力学 **化学物理** 固体物理 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	田中 洋介 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電気回路 医用計測・機器 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	村山 能宏 （４８） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	熱統計力学 生体機能工学 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	山本 明保 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	力学 **化学物理** 生体医用工学Ⅰ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	准教授	田中 洋介 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電気回路 医用計測・機器 生体医用工学Ⅱ※ 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	西舘 泉 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	生体医用工学Ⅰ※ 生体医用工学Ⅱ※ 生体フォトニクス 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	講師	浅井 優一 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
専	助教	生田 昂 （３０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
専	助教	小原　祐樹 （３５） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
兼担	教授	原田　賢治 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学基礎Ⅰ
兼担	教授	渡辺　元 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	生理学
兼担	教授	渋谷　淳 （５９） ＜平成31年4月＞ 医学博士	病理学・薬理学※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	西舘 泉 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	生体医用工学Ⅰ※ 生体医用工学Ⅱ※ 生体フォトニクス 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	講師	浅井 優一 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
専	助教	生田 昂 （３０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
専	助教	小原　祐樹 （３５） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
兼担	教授	渋谷　淳 （５９） ＜平成31年4月＞ 医学博士	病理学・薬理学※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	西舘 泉 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	生体医用工学Ⅰ※ 生体医用工学Ⅱ※ 生体フォトニクス 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	講師	浅井 優一 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
専	助教	生田 昂 （３１） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
専	助教	小原　祐樹 （３６） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
兼担	教授	渋谷　淳 （６０） ＜平成31年4月＞ 医学博士	病理学・薬理学※
兼担	准教授	岡野　太治 （３９） ＜令和2年4月＞ 博士（理学）	プログラミングⅡおよび演習
兼担	准教授	吉野　大輔 （３５） ＜令和2年4月＞ 博士（工学）	連続体物理 生化学
兼担	教授	合田　洋 （５４） ＜令和2年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	西舘 泉 （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	生体医用工学Ⅰ※ 生体医用工学Ⅱ※ 生体フォトニクス 科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験 研究インターンシップ
専	講師	浅井 優一 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
専	助教	生田 昂 （３２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	科学英語ゼミ 特別ゼミⅠ 特別ゼミⅡ 生体医用システム工学実験Ⅰ 生体医用システム工学実験Ⅱ 生体医用システム工学特別演習Ⅰ 生体医用システム工学特別演習Ⅱ 生体医用システム工学特別実験Ⅰ 生体医用システム工学特別実験Ⅱ 研究室体験配属 卒業論文 工学基礎実験
兼担	教授	渋谷　淳 （６１） ＜平成31年4月＞ 医学博士	病理学・薬理学※
兼担	准教授	岡野　太治 （４０） ＜令和2年4月＞ 博士（理学）	プログラミングⅡおよび演習
兼担	准教授	吉野　大輔 （３６） ＜令和2年4月＞ 博士（工学）	連続体物理 生化学
兼担	准教授	直井　克之 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（数理科学）	線形代数学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	佐藤　容子 （６５） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	森　祐希子 （６１） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	伊東　道生 （６２） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II
兼担	教授	田中　幸夫 （６３） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	田中　秀幸 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	篠原　和子 （６０） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	藤井　恒人 （５６） ＜平成31年4月＞ 理学修士	アカデミックライティング入門 キャリア・プランニング 産学連携科目
兼担	教授	朝岡　幸彦 （６０） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	教育学
兼担	教授	山田　祐彰 （５４） ＜平成31年4月＞ Doctor of Philosophy（米国）	経済学
兼担	教授	高橋　美貴 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学
兼担	教授	箕田　弘喜 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	工学部特別講義Ⅰ 工学部特別講義Ⅱ
兼担	教授	野間　竜男 （６０） ＜平成31年4月＞ 工学博士	Japanese Science and Technology International Cooperation of Science and Technology
兼担	特任教授	杉野　幹人 （４４） ＜平成31年4月＞ INSEAD　MBA　Degree（フランス）	マーケティング
兼担	准教授	熊崎　努 （４６） ＜平成31年4月＞ 学士（医学）	臨床医学概論※
兼担	准教授	永岡　謙太郎 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（獣医学）	生化学
兼担	准教授	佐々木　一昭 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（獣医学）	病理学・薬理学※
兼担	准教授	村田　実貴生 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（数理科学）	数理統計学
兼担	准教	畠山　雄二 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　祐希子 （６１） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	伊東　道生 （６２） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II **異文化理解のためのドイツ語**
兼担	教授	田中　幸夫 （６３） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	田中　秀幸 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	篠原　和子 （６０） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	藤井　恒人 （５６） ＜平成31年4月＞ 理学修士	アカデミックライティング入門 キャリア・プランニング 産学連携科目
兼担	教授	朝岡　幸彦 （６０） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	教育学
兼担	教授	高橋　美貴 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学
兼担	教授	箕田　弘喜 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	工学部特別講義Ⅰ 工学部特別講義Ⅱ
兼担	教授	野間　竜男 （６０） ＜平成31年4月＞ 工学博士	Japanese Science and Technology International Cooperation of Science and Technology
兼担	特任教授	杉野　幹人 （４４） ＜平成31年4月＞ INSEAD　MBA　Degree（フランス）	マーケティング
兼担	准教授	永岡　謙太郎 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（獣医学）	生化学
兼担	准教授	佐々木　一昭 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（獣医学）	病理学・薬理学※
兼担	准教授	村田　実貴生 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（数理科学）	数理統計学
兼担	准教	畠山　雄二 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　祐希子 （６２） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	伊東　道生 （６３） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II **異文化理解のためのドイツ語**
兼担	教授	田中　幸夫 （６４） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	田中　秀幸 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	篠原　和子 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	藤井　恒人 （５７） ＜平成31年4月＞ 理学修士	アカデミックライティング入門 キャリア・プランニング 産学連携科目
兼担	教授	朝岡　幸彦 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	教育学
兼担	教授	高橋　美貴 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学
兼担	**教授**	**平野　雅文 （５４） ＜令和2年4月＞ 博士（学術）**	**工学部特別講義Ⅰ 工学部特別講義Ⅱ**
兼担	教授	野間　竜男 （６１） ＜平成31年4月＞ 工学博士	Japanese Science and Technology International Cooperation of Science and Technology
兼任	特任教授	杉野　幹人 （４５） ＜平成31年4月＞ INSEAD　MBA　Degree（フランス）	マーケティング
兼担	准教授	佐々木　一昭 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（獣医学）	病理学・薬理学※
兼担	准教	畠山　雄二 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　祐希子 （６３） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	伊東　道生 （６４） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II **異文化理解のためのドイツ語**
兼担	教授	田中　幸夫 （６５） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	田中　秀幸 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	教授	篠原　和子 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	教授	藤井　恒人 （５８） ＜平成31年4月＞ 理学修士	アカデミックライティング入門 キャリア・プランニング 産学連携科目
兼担	教授	朝岡　幸彦 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（教育学）	教育学
兼担	教授	高橋　美貴 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	歴史学
兼担	**教授**	**平野　雅文 （５５） ＜令和2年4月＞ 博士（学術）**	**工学部特別講義Ⅰ 工学部特別講義Ⅱ**
兼担	教授	野間　竜男 （６２） ＜平成31年4月＞ 工学博士	Japanese Science and Technology International Cooperation of Science and Technology
兼担	准教授	佐々木　一昭 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（獣医学）	病理学・薬理学※
兼担	准教	畠山　雄二 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（情報科学）	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
	授		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	任　利(鄭　任利) （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（言語学）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼担	准教授	佐藤　健 （４７） ＜平成31年4月＞ M.A（英国）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	宇野　良子 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	岡野　一郎 （５５） ＜平成31年4月＞ 修士（社会学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	飛嶋　隆信 （５１） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	フランス語I フランス語II 異文化理解のためのフランス語
兼担	准教授	岩田　陽子 （４６） ＜平成31年4月＞ 修士（社会科学）	多文化共生論 グローバル先端科目 プロフェッショナル実践法 Global Communication
兼担	准教授	吉田　央 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	共生社会政策論
兼担	准教授	渡邊　司 （６１） ＜平成31年4月＞ 法学修士	国際平和論
兼担	准教授	武田　庄平 （６１） ＜平成31年4月＞ 学術修士	心理学
兼担	准教授	甲田　菜穂子 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	心理学
兼担	准教授	榎本　弘行 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法
兼担	准教授	竹内　郁雄 （６４） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	経済学
兼担	准教授	本郷　智子 （５８） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	日本語初級 日本語中級 日本語上級 日本語上級ステップアップ Global Communication Language and Society
兼担	准教授	伊藤（早狩）　夏実 （５０） ＜平成31年4月＞ M.A(Linguistics)(米国)	日本語初級ステップアップ 日本語中級ステップアップ Japanese Culture
兼担	准教授	田崎　敦子 （５３） ＜平成31年4月＞ 修士（人間科学）	Intercultural Communication

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
	授		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	任　利(鄭　任利) （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（言語学）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼担	准教授	佐藤　健 （４７） ＜平成31年4月＞ M.A（英国）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	宇野　良子 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	岡野　一郎 （５５） ＜平成31年4月＞ 修士（社会学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	飛嶋　隆信 （５１） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	フランス語I フランス語II 異文化理解のためのフランス語
兼担	准教授	岩田　陽子 （４６） ＜平成31年4月＞ 修士（社会科学）	多文化共生論 グローバル先端科目 プロフェッショナル実践法 **Japanese Science and Technology**
兼担	准教授	吉田　央 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	共生社会政策論
兼担	准教授	渡邊　司 （６１） ＜平成31年4月＞ 法学修士	国際平和論
兼担	准教授	武田　庄平 （６１） ＜平成31年4月＞ 学術修士	心理学
兼担	准教授	甲田　菜穂子 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	心理学
兼担	准教授	榎本　弘行 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法
兼担	准教授	竹内　郁雄 （６４） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	経済学
兼担	准教授	本郷　智子 （５８） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	日本語初級 日本語中級 日本語上級 日本語上級ステップアップ **Japanese Science and Technology** **International Cooperation of Science and Technology**
兼担	准教授	伊藤（早狩）　夏実 （５０） ＜平成31年4月＞ M.A(Linguistics)(米国)	日本語初級ステップアップ 日本語中級ステップアップ Japanese Culture
兼担	准教授	田崎　敦子 （５３） ＜平成31年4月＞ 修士（人間科学）	Intercultural Communication

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
	授		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	任　利(鄭　任利) （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（言語学）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼担	准教授	佐藤　健 （４８） ＜平成31年4月＞ M.A（英国）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	宇野　良子 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	岡野　一郎 （５６） ＜平成31年4月＞ 修士（社会学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	飛嶋　隆信 （５２） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	フランス語I フランス語II 異文化理解のためのフランス語
兼担	准教授	岩田　陽子 （４７） ＜平成31年4月＞ 修士（社会科学）	多文化共生論 グローバル先端科目 プロフェッショナル実践法 **Japanese Science and Technology**
兼担	准教授	吉田　央 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	共生社会政策論
兼担	准教授	渡邊　司 （６２） ＜平成31年4月＞ 法学修士	国際平和論
兼担	准教授	甲田　菜穂子 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	心理学
兼担	准教授	榎本　弘行 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法
兼担	准教授	本郷　智子 （５９） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	日本語初級 日本語中級 日本語上級 日本語上級ステップアップ **Japanese Science and Technology** **International Cooperation of Science and Technology**
兼担	准教授	伊藤（早狩）　夏実 （５１） ＜平成31年4月＞ M.A(Linguistics)(米国)	日本語初級ステップアップ 日本語中級ステップアップ Japanese Culture
兼担	准教授	田崎　敦子 （５４） ＜平成31年4月＞ 修士（人間科学）	Intercultural Communication

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
	授		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	任　利(鄭　任利) （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（言語学）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼担	准教授	佐藤　健 （４９） ＜平成31年4月＞ M.A（英国）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	**教授**	宇野　良子 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	岡野　一郎 （５７） ＜平成31年4月＞ 修士（社会学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	准教授	飛嶋　隆信 （５３） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	フランス語I フランス語II 異文化理解のためのフランス語
兼担	准教授	岩田　陽子 （４８） ＜平成31年4月＞ 修士（社会科学）	多文化共生論 グローバル先端科目 プロフェッショナル実践法 **Japanese Science and Technology**
兼担	准教授	吉田　央 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	共生社会政策論
兼担	准教授	渡邊　司 （６３） ＜平成31年4月＞ 法学修士	国際平和論
兼担	准教授	甲田　菜穂子 （４８） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	心理学
兼担	准教授	榎本　弘行 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（法学）	日本国憲法
兼担	准教授	本郷　智子 （６０） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	日本語初級 日本語中級 日本語上級 日本語上級ステップアップ **Japanese Science and Technology** **International Cooperation of Science and Technology**
兼担	准教授	伊藤（早狩）　夏実 （５２） ＜平成31年4月＞ M.A(Linguistics)(米国)	日本語初級ステップアップ 日本語中級ステップアップ Japanese Culture
兼担	准教授	田崎　敦子 （５５） ＜平成31年4月＞ 修士（人間科学）	Intercultural Communication

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	下田　政博 （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	准教授	川端　良子 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	International Cooperation of Science and Technology
兼担	教授	Wuled Lenggoro （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）
兼担	講師	澤　佳成 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	生命倫理 哲学
兼担	講師	畠中（佐藤）　英里 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	微分積分学Ⅱおよび演習
兼任	講師	古矢　晋一 （４２） ＜平成31年4月＞ Dr.phil.（ドイツ）	ドイツ語I ドイツ語II 異文化理解のためのドイツ語
兼担	講師	LUKAS RIESER （３６） ＜令和2年4月＞ 博士（文学）	ドイツ語I ドイツ語II 異文化理解のためのドイツ語
兼担	講師	竹本　太郎 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	社会学
兼担	講師	安村　友紀 （４１） ＜平成31年4月＞ Ph.D. in Plant Sciences(英国)	農工協働科目
兼担	講師	陳 奕廷 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	助教	岩見　雅人 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	助教	福本　寛之 （３０） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	外国人語学教員	ONWONA-AGYEMAN SIAW （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	Paragraph Writing English Discussion English Presentation Academic Reading
兼担	外国人語学教員	HURLING STEPHEN JOHN （４２） ＜平成31年4月＞ M.A in English Language and Literature(英国)	Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation English Reading Academic Reading Academic Communication
兼担	外国人語学教員	Erik Fritz （４０） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation Academic Reading Academic Communication
兼担	副学長	岡山　隆之 （６７） ＜平成31年4月＞ 農学博士	標準化 3大学協働基礎ゼミ グローバル展開特別科目（特別講義） グローバル展開特別科目（特別講義）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	下田　政博 （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	准教授	川端　良子 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	International Cooperation of Science and Technology
兼担	教授	Wuled Lenggoro （５０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）
兼担	講師	澤　佳成 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	生命倫理 哲学
兼任	講師	古矢　晋一 （４２） ＜平成31年4月＞ Dr.phil.（ドイツ）	ドイツ語I
兼担	講師	竹本　太郎 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	社会学
兼担	講師	安村　友紀 （４１） ＜平成31年4月＞ Ph.D. in Plant Sciences(英国)	農工協働科目
兼担	講師	陳 奕廷 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	助教	岩見　雅人 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	助教	福本　寛之 （３０） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	外国人語学教員	ONWONA-AGYEMAN SIAW （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	Paragraph Writing English Discussion English Presentation Academic Reading
兼担	外国人語学教員	Erik Fritz （４０） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation Academic Reading Academic Communication
兼担	副学長	岡山　隆之 （６７） ＜平成31年4月＞ 農学博士	標準化 3大学協働基礎ゼミ 三大学連携特別講義Ⅰ 三大学連携特別講義Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	下田　政博 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	准教授	川端　良子 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	International Cooperation of Science and Technology
兼担	教授	Wuled Lenggoro （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）
兼担	講師	澤　佳成 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	生命倫理 哲学
兼担	講師	LUKAS RIESER （３６） ＜令和2年4月＞ 博士（文学）	ドイツ語I ドイツ語II 異文化理解のためのドイツ語
兼担	講師	竹本　太郎 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	社会学
兼担	講師	安村　友紀 （４２） ＜平成31年4月＞ Ph.D. in Plant Sciences(英国)	農工協働科目
兼担	講師	陳 奕廷 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	助教	岩見　雅人 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	助教	福本　寛之 （３１） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	外国人語学教員	ONWONA-AGYEMAN SIAW （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	Paragraph Writing English Discussion English Presentation Academic Reading
兼担	外国人語学教員	Erik Fritz （４１） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation Academic Reading Academic Communication

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	下田　政博 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	准教授	川端　良子 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	International Cooperation of Science and Technology
兼担	教授	Wuled Lenggoro （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	工学部特別講義Ⅰ（環境科学Ⅰ）
兼担	講師	澤　佳成 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	哲学
兼担	講師	LUKAS RIESER （３７） ＜令和2年4月＞ 博士（文学）	ドイツ語I ドイツ語II 異文化理解のためのドイツ語
兼担	講師	竹本　太郎 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	社会学
兼担	講師	安村　友紀 （４３） ＜平成31年4月＞ Ph.D. in Plant Sciences(英国)	農工協働科目
兼担	講師	陳 奕廷 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
兼担	助教	岩見　雅人 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	助教	福本　寛之 （３２） ＜平成31年4月＞ 博士（体育科学）	スポーツ健康科学理論 体力学実技 生涯スポーツ実技
兼担	外国人語学教員	ONWONA-AGYEMAN SIAW （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（農学）	Paragraph Writing English Discussion English Presentation Academic Reading
兼担	外国人語学教員	Erik Fritz （４２） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation Academic Reading Academic Communication

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	枝元　良広 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学概論※
兼任	講師	佐藤　信吾 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学基礎Ⅱ
兼任	講師	澤田　伸晴 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	微分積分学Ⅰおよび演習
兼任	講師	與口　卓志 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅱ
兼任	講師	横谷　明徳 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学
兼任	講師	大倉　茂 （３６） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	現代倫理論
兼任	講師	春近　敬 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	現代宗教論
兼任	講師	三浦　周 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（仏教学）	現代宗教論
兼任	講師	福島　康博 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	多文化共生論
兼任	講師	布施　元 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	哲学
兼任	講師	大野　松彦 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（美術）	文学・芸術学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	伊藤　輝将 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電磁気学概論
兼任	講師	枝元　良広 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学概論※
兼任	講師	佐藤　信吾 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学基礎Ⅱ
兼任	講師	西村　滋人 （５１） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	微分積分学Ⅰおよび演習
兼任	講師	大久保　直人 （３０） ＜平成31年4月＞ 博士（数理科学）	微分積分学Ⅱおよび演習
兼任	講師	與口　卓志 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅱ
兼任	講師	加藤 永子 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	生理学
兼任	講師	横谷　明徳 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学
兼任	講師	大倉　茂 （３６） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	現代倫理論
兼任	講師	藤江 昌嗣 （６５） ＜平成31年4月＞ 博士（経済学）	経済学
兼任	講師	岩崎　茜 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（社会学）	現代倫理論
兼任	講師	春近　敬 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	現代宗教論
兼任	講師	三浦　周 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（仏教学）	現代宗教論
兼任	講師	福島　康博 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	多文化共生論
兼任	講師	布施　元 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	哲学
兼任	講師	大野　松彦 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（美術）	文学・芸術学
兼任	講師	中村 美智太郎 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（美術）	文学・芸術学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	副学長	有江　力 （５９） ＜平成31年4月＞ 農学博士	標準化 3大学協働基礎ゼミ 三大学連携特別講義Ⅰ 三大学連携特別講義Ⅱ
兼任	准教授	伊藤　輝将 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電磁気学概論
兼任	講師	枝元　良広 （５４） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学概論※
兼任	講師	佐藤　信吾 （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学基礎Ⅱ
兼任	講師	西村　滋人 （５２） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	微分積分学Ⅰおよび演習
兼任	講師	大久保　直人 （３１） ＜平成31年4月＞ 博士（数理科学）	微分積分学Ⅱおよび演習
兼任	講師	與口　卓志 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅱ
兼任	講師	鈴木　良一 （３６） ＜令和2年4月＞ 博士（理学）	数理統計学
兼任	講師	加藤 永子 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	生理学
兼任	講師	横谷　明徳 （５８） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学
兼任	講師	大倉　茂 （３７） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	現代倫理論
兼任	講師	永野 寛 （５５） ＜令和2年4月＞ 経済学修士	経済学
兼任	講師	岩崎　茜 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（社会学）	現代倫理論
兼任	講師	春近　敬 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	現代宗教論
兼任	講師	三浦　周 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（仏教学）	現代宗教論
兼任	講師	福島　康博 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	多文化共生論
兼任	講師	布施　元 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	哲学
兼任	講師	大野　松彦 （４８） ＜平成31年4月＞ 博士（美術）	文学・芸術学
兼任	講師	中村 美智太郎 （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（美術）	文学・芸術学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	副学長	有江　力 （６０） ＜平成31年4月＞ 農学博士	標準化 3大学協働基礎ゼミ 三大学連携特別講義Ⅰ 三大学連携特別講義Ⅱ
兼任	准教授	伊藤　輝将 （４０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	電磁気学概論
兼任	シニアプロフェッ	内藤　方夫 （６７） ＜令和3年4月＞ 工学博士	固体物理
兼任	講師	枝元　良広 （５５） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学概論※
兼任	講師	佐藤　信吾 （４５） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	臨床医学基礎Ⅱ
兼任	講師	西村　滋人 （５３） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	微分積分学Ⅰおよび演習
兼任	講師	大久保　直人 （３２） ＜平成31年4月＞ 博士（数理科学）	微分積分学Ⅱおよび演習
兼任	講師	與口　卓志 （３９） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅱ
兼任	講師	鈴木　良一 （３７） ＜令和2年4月＞ 博士（理学）	数理統計学
兼任	講師	加藤 永子 （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（医学）	生理学
兼任	講師	横谷　明徳 （５９） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	生物学
兼任	講師	近藤　弘美 （４０） ＜令和3年4月＞ 修士（人文科学）	生命倫理
兼任	講師	大倉　茂 （３８） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	現代倫理論
兼任	講師	永野 寛 （５６） ＜令和2年4月＞ 経済学修士	経済学
兼任	講師	岩崎　茜 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（社会学）	現代倫理論
兼任	講師	春近　敬 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	現代宗教論
兼任	講師	三浦　周 （４４） ＜平成31年4月＞ 博士（仏教学）	現代宗教論
兼任	講師	福島　康博 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	多文化共生論
兼任	講師	大野　松彦 （４９） ＜平成31年4月＞ 博士（美術）	文学・芸術学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	間 美芳 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	社会学
兼任	講師	中込 律子 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（史学）	歴史学
兼任	講師	中根 美知代 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	科学史
兼任	講師	坪井 秀夫 （６０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	技術者倫理
兼任	講師	瀬津 太朗 （５３） ＜平成31年4月＞ 学士（農学）	知的財産権・特許法
兼任	講師	宇佐見　英美子 （５６） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing
兼任	講師	鈴木　光晴 （３８） ＜平成31年4月＞ 修士（英文学）	Integrated English Paragraph Writing English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	Terence Cooney （６２） ＜平成31年4月＞ M.A. (Applied Linguistics) （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Tamara Eldridge （４６） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	HIGUCHI Sonia （５０） ＜平成31年4月＞ 文学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Kent Hill （５８） ＜平成31年4月＞ Ph.D. （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Mark Koprowski （４９） ＜平成31年4月＞ M.A in TEFL/TESL（英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Patricia McGahan （６０） ＜平成31年4月＞ B.A（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Brooks Slaybaugh （４８） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	佐藤　牧子 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Essay Writing English Reading English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	山口　高嶺 （４７） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	Essay Writing English Reading English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	安達　洋 （５４） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Exam Preparation Course Ⅱ English Exam Preparation Course Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	間 美芳 （４１） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	社会学
兼任	講師	中込 律子 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（史学）	歴史学
兼任	講師	中根 美知代 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	科学史
兼任	講師	坪井 秀夫 （６０） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	技術者倫理
兼任	講師	瀬津 太朗 （５３） ＜平成31年4月＞ 学士（農学）	知的財産権・特許法
兼任	講師	宇佐見　英美子 （５６） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing
兼任	講師	鈴木　光晴 （３８） ＜平成31年4月＞ 修士（英文学）	Integrated English Paragraph Writing English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	Terence Cooney （６２） ＜平成31年4月＞ M.A. (Applied Linguistics) （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Tamara Eldridge （４６） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	HIGUCHI Sonia （５０） ＜平成31年4月＞ 文学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Kent Hill （５８） ＜平成31年4月＞ Ph.D. （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Mark Koprowski （４９） ＜平成31年4月＞ M.A in TEFL/TESL（英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Patricia McGahan （６０） ＜平成31年4月＞ B.A（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Brooks Slaybaugh （４８） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	佐藤　牧子 （４６） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Essay Writing English Reading
兼任	講師	山口　高嶺 （４７） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	Essay Writing English Reading
兼任	講師	安達　洋 （５４） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Exam Preparation Course Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	間 美芳 （４２） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	社会学
兼任	講師	中込 律子 （６３） ＜平成31年4月＞ 博士（史学）	歴史学
兼任	講師	中根 美知代 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	科学史
兼任	講師	坪井 秀夫 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	技術者倫理
兼任	**講師**	**佐々木　良枝** **（５４）** **＜令和2年4月＞** **工学士**	**知的財産権・特許法**
兼任	講師	宇佐見　英美子 （５７） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing
兼任	講師	鈴木　光晴 （３９） ＜平成31年4月＞ 修士（英文学）	Integrated English Paragraph Writing English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	Terence Cooney （６３） ＜平成31年4月＞ M.A. (Applied Linguistics) （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Tamara Eldridge （４７） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	HIGUCHI Sonia （５１） ＜平成31年4月＞ 文学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Kent Hill （５９） ＜平成31年4月＞ Ph.D. （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Mark Koprowski （５０） ＜平成31年4月＞ M.A in TEFL/TESL（英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Patricia McGahan （６１） ＜平成31年4月＞ B.A（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Brooks Slaybaugh （４９） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	佐藤　牧子 （４７） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Essay Writing English Reading
兼任	講師	山口　高嶺 （４８） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	Essay Writing English Reading
兼任	講師	安達　洋 （５５） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Exam Preparation Course Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	間 美芳 （４３） ＜平成31年4月＞ 博士（人間科学）	社会学
兼任	講師	中込 律子 （６４） ＜平成31年4月＞ 博士（史学）	歴史学
兼任	講師	中根 美知代 （６３） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	科学史
兼任	講師	坪井 秀夫 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	技術者倫理
兼任	**講師**	**佐々木　良枝** **（５５）** **＜令和2年4月＞** **工学士**	**知的財産権・特許法**
兼任	講師	宇佐見　英美子 （５８） ＜平成31年4月＞ 文学修士	Integrated English Paragraph Writing
兼任	講師	鈴木　光晴 （４０） ＜平成31年4月＞ 修士（英文学）	Integrated English Paragraph Writing English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	Terence Cooney （６４） ＜平成31年4月＞ M.A. (Applied Linguistics) （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Tamara Eldridge （４８） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	HIGUCHI Sonia （５２） ＜平成31年4月＞ 文学修士	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Kent Hill （６０） ＜平成31年4月＞ Ph.D. （英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Mark Koprowski （５１） ＜平成31年4月＞ M.A in TEFL/TESL（英国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Patricia McGahan （６２） ＜平成31年4月＞ B.A（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	Brooks Slaybaugh （５０） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Discussion English Presentation
兼任	講師	佐藤　牧子 （４８） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	Essay Writing English Reading
兼任	講師	山口　高嶺 （４９） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	Essay Writing English Reading
兼任	講師	安達　洋 （５６） ＜平成31年4月＞ M.A in TESOL（米国）	English Exam Preparation Course Ⅲ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	松尾　英俊 （５３） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Exam Preparation Course Ⅱ English Exam Preparation Course III
兼任	講師	冨田　裕 （５８） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II
兼任	講師	渋下　賢 （４８） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	スペイン語I スペイン語II 異文化理解のためのスペイン語
兼任	講師	南　勇 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	中国語I 中国語II
兼任	講師	黄　麗華 （６１） ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	中国語I 中国語II
兼任	講師	竹林　忠吉 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅰ
兼任	講師	岡 泰資 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	安全工学
兼任	講師	深沼　光 （５４） ＜平成31年4月＞ MBA（米国）	ベンチャービジネス論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	松尾　英俊 （５３） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	石神　圭子 （４１） ＜平成31年4月＞ 法学博士	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	久保　岳 （３８） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	木澤　利英子 （３８） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	川本　渚凡 （２８） ＜平成31年4月＞ 言語学修士	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	冨田　裕 （５８） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II
兼任	講師	二藤　拓人 （２９） ＜平成31年4月＞ 博士（文学）	ドイツ語Ⅱ 異文化理解のためのドイツ語
兼任	講師	渋下　賢 （４８） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	スペイン語I スペイン語II 異文化理解のためのスペイン語
兼任	講師	南　勇 （６１） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼任	講師	黄　麗華 （６１） ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	中国語I 中国語II
兼任	講師	竹林　忠吉 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（理学）	線形代数学Ⅰ
兼任	講師	岡 泰資 （５６） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	安全工学
兼任	講師	深沼　光 （５４） ＜平成31年4月＞ MBA（米国）	ベンチャービジネス論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	松尾　英俊 （５４） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	久保　岳 （３９） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	木澤　利英子 （３９） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	川本　渚凡 （２９） ＜平成31年4月＞ 言語学修士	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	橋本　信一 （４９） ＜令和2年4月＞ 修士（外国語教育教授法）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	浅岡　健志朗 （２９） ＜令和2年4月＞ 修士（文学）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	冨田　裕 （５９） ＜平成31年4月＞ 文学修士	ドイツ語I ドイツ語II
兼任	講師	渋下　賢 （４９） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	スペイン語I スペイン語II 異文化理解のためのスペイン語
兼任	講師	南　勇 （６２） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	中国語I 中国語II
兼任	講師	黄　麗華 （６２） ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼任	講師	岡 泰資 （５７） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	安全工学
兼任	講師	深沼　光 （５５） ＜平成31年4月＞ MBA（米国）	ベンチャービジネス論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	松尾　英俊 （５５） ＜平成31年4月＞ 教育学修士	English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	久保　岳 （４０） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	木澤　利英子 （４０） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ English Exam Preparation Course Ⅱ
兼任	講師	橋本　信一 （５０） ＜令和2年4月＞ 修士（外国語教育教授法）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	浅岡　健志朗 （３０） ＜令和2年4月＞ 修士（文学）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	青田　庄真 （３０） ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	渋下　賢 （５０） ＜平成31年4月＞ 修士（学術）	スペイン語I スペイン語II 異文化理解のためのスペイン語
兼任	講師	南　勇 （６３） ＜平成31年4月＞ 博士（学術）	中国語I 中国語II 異文化理解のための中国語
兼任	講師	黄　麗華 （６３） ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	中国語I 中国語II
兼任	講師	李　雪 （３６） ＜令和3年4月＞ 博士（教育学）	中国語I 中国語II
兼任	講師	岡 泰資 （５８） ＜平成31年4月＞ 博士（工学）	安全工学
兼任	講師	深沼　光 （５６） ＜平成31年4月＞ MBA（米国）	ベンチャービジネス論
兼任	講師	吉村　隆一郎 （６２） ＜令和3年4月＞ 電気工学士	マーケティング

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	原田　奈穂子 （５７） ＜平成31年4月＞ 修士（異文化コミュニケーション）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	奥野　晶子 （５５） ＜平成31年4月＞ 文学修士	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	野中　大輔 （３３） ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	English Exam Preparation Course Ⅰ
兼任	講師	松中　義大 （４８） ＜平成31年4月＞ 修士（教育学）	English Exam Preparation Course Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	野中　大輔 （３３） ＜平成31年4月＞ 修士（文学）	English Exam Preparation Course Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。</u>**
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・　年齢は，**<u>それぞれの年度の５月１日時点の満年齢</u>**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

・平成３０年１２月柳澤（藤原）　実穂准教授辞職。

【令和２年度】

・令和元年１２月生嶋健司教授昇任。

【令和３年度】

・令和２年１０月小原祐樹助教任期満了。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（令和元年度開設であれば平成３０年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B'）
7	6	1	2	16	0	8	4	1	1	14	0
(7)	(5)	(1)	(2)	(15)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D'）
8	4	1	2	15	0	8	5	1	2	16	0
[1]	[△2]	[－]	[－]	[－]	[－]	[1]	[△1]	[－]	[－]	[－]	[－]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{16} = 93.75\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{14} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	准教授	柳澤（藤原）　実穂	H30.12	選択	連続体物理	①	H30.12転出のため就任辞退（元）
				選択	化学物理	①	
				選択	生体医用工学Ⅰ※	①	
				選択	科学英語ゼミ	①	
				選択	特別ゼミⅠ	①	
				選択	特別ゼミⅡ	①	
				必修	生体医用システム工学実験Ⅰ	①	
				必修	生体医用システム工学実験Ⅱ	①	
				必修	生体医用システム工学特別演習Ⅰ	①	
				必修	生体医用システム工学特別演習Ⅱ	①	
				必修	生体医用システム工学特別実験Ⅰ	①	
				必修	生体医用システム工学特別実験Ⅱ	①	
				必修	研究室体験配属	①	
				必修	卒業論文	①	
				必修	工学基礎実験	①	
				選択	研究インターンシップ	①	

合計（Ｄ）			後任補充状況の集計（Ｅ）		
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
1　人	必修	9　科目	必修　9　科目	必修　0　科目	必修　0　科目
	選択	7　科目	選択　7　科目	選択　0　科目	選択　0　科目
	自由	0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目
	計	16　科目	計　16　科目	計　0　科目	計　0　科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	助教	小原　祐樹	R2.10	選択	科学英語ゼミ	①	R2.10任期満了のため辞退（3）
				選択	特別ゼミⅠ	①	
				選択	特別ゼミⅡ	①	
				必修	生体医用システム工学実験Ⅰ	①	
				必修	生体医用システム工学実験Ⅱ	①	
				必修	生体医用システム工学特別演習Ⅰ	①	
				必修	生体医用システム工学特別演習Ⅱ	①	
				必修	生体医用システム工学特別実験Ⅰ	①	
				必修	生体医用システム工学特別実験Ⅱ	①	
				必修	研究室体験配属	①	
				必修	卒業論文	①	
				必修	工学基礎実験	①	

合計（Ｆ）			後任補充状況の集計（Ｇ）		
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
1　人	必修	9　科目	必修　9　科目	必修　0　科目	必修　0　科目
	選択	3　科目	選択　3　科目	選択　0　科目	選択　0　科目
	自由	0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目	自由　0　科目
	計	12　科目	計　12　科目	計　0　科目	計　0　科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）								
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
2　人	必修	18	科目	必修	18	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	10	科目	選択	10	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	28	科目	計	28	科目	計	0	科目	計	0	科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{16} = 12.5\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1　人

（注）・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計				後任補充状況の集計								
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
0　人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の就任辞退後及び辞任後の予定科目については既存の専任教員が担当するため影響はない。
学生には履修案内・時間割・掲示板等にて周知している。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （平成３０年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　　査　　時 （元年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　　査　　時 （２年）	該当なし				

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**

７　その他全般的事項

＜工学部　生体医用システム工学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例） ①　修了要件単位数 　１２４単位　必修科目〇〇単位、選択科目〇〇単位 ②　施設・設備 　ａ　講義室〇室（〇㎡） 　ｂ　自習室〇室（〇㎡） 　ｃ　図書〇〇冊	①　学生の専門性をより高めるため、必修科目（１科目・２単位）を追加。（別添〇「新旧対象表」参照） 学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋（〇㎡）増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

該当なし

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制
　ａ　委員会の設置状況
　　グローバル教育院で起案、全学「教育・学生生活委員会」で審議して実施を決定
　ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
　　毎月1回
　ｃ　委員会の審議事項等
　　ＦＤの目的、内容、実施方法について
②　実施状況
　ａ　実施内容
　　・新任教員に対する自校理解、授業方法の研修
　　・英語で講義を行う教員向けの研修
　　・「オンライン授業」に関する講習会
　　・「障害者差別解消法」の解説と障害のある学生に対する支援
　　・ハラスメント防止のための研修

　ｂ　実施方法
　　・全学の教員対象の内容の場合は、教授会の開催前後の時間もしくはオンラインで実施。
　　・特定の教員対象の研修については、該当教員を招集もしくはオンラインで実施。

　ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）
　　・ハラスメント防止のための研修をオンラインで実施し、参加者から好評を得た。
　　・特定の教員対象の研修については、グループワーク等の参加型研修を行い、参加者からは好評を得た。

　ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
　　・今後も引き続き積極的にＦＤを推進していく。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況
　ａ　実施の有無及び実施時期
　　前学期、後学期の２回実施している。（一部、4学期制に対応している）
　ｂ　教員や学生への公開状況，方法等
　　集計した結果については、担当科目の教員にフィードバックを行い、必要に応じて個別対応を行っている。
　　学生に対しては全体の集計結果をホームページで公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

①　体制
　ａ　委員会の設置状況
　（5月1日現在の委員名簿も添付してくだ　場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成で
　あることを説明してください。併せて　容が分かるよう加筆の上、提出してください。）

該当なし

b　委員会の開催状況（回数や開催日など）

c　委員会の審議事項等

d　その他

②　審議状況

a　審議した内容

記入例）

・　地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

・　産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b　教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c　教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

（４）自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

計画通りに実施している。また、今後も設置の趣旨及び目的の達成に向けて教育研究活動を実施することとしている。

②　自己点検・評価報告書

a　公表（予定）時期

・令和２事業年度に係る業務の実績に関する報告書〔中期目標・中期計画の進行状況等に係る自己点検・評価書〕を、令和３年11月に公表予定。

b　公表方法

・大学ホームページ上に公開。

③　認証評価を受ける計画

・令和３年度に大学基準協会の獣医学教育評価を受審する予定。

・機関別認証評価については、令和９年度までに受審することを予定。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５）情報公表に関する事項

〇　設置計画履行状況報告書（令和３年度）

a　公表予定の有無　〔　有　・　無　〕

≪ａで「有」の場合≫

b　公表（予定）時期　〔調査結果公表後１ヶ月以内・　公表後２～３ヶ月以内　・　公表後３ヶ月以降　〕

c　公表方法　〔ウェブサイトへの掲載・　その他（　　）　〕

≪ａで公表「無」の場合≫

d　公表しない理由　〔　　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○東京農工大学グローバル教育院運営規則

(平成30年4月1日グ教規則第1号)

改正 平成31年4月1日グ教規則第1号 令和3年4月1日規程第15号

(趣旨)

第1条　この規則は、国立大学法人東京農工大学組織運営規則第5条の2及び第8条に基づき、東京農工大学グローバル教育院(以下「教育院」という。)の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条　教育院は、国際教育交流に関する全学的事業の推進及び支援、教養教育の企画及び実施、入試戦略及び支援、その他全学に係る教育に関する業務を実施するための組織として、東京農工大学での教育活動を通して、農学又は工学の専門性を持ち、教養豊かで国際社会において活躍できる人材を育成することを目的とする。

(事業)

第3条　教育院は、次の各号に掲げる事業を行う。

(1)　国際教育交流プログラムの企画・運営・実施、海外の大学との国際共同プログラムの確立及び海外の姉妹校との連携強化の取組に関すること。

(2)　グローバル教養教育の方針策定・企画・運営・実施、学生の英語力向上支援、教育評価及びファカルティディベロップメント(FD)の実施に関すること。

(3)　入試出題管理体制の支援、入試に関する諸事項の調査・解析、入試方法の改善・立案並びに入試広報・国際広報の企画及び実施に関すること。

(4)　その他学長又はグローバル教育院長(以下「教育院長」という。)が必要と認めた事業に関すること。

(教育院長)

第4条　教育院長は、教育院の業務を掌理する。

2　教育院長は、副学長又は教育職員の中から学長が指名する者をもって充てる。

3　教育院長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、教育院長の任期の末日は、当該教育院長を指名する学長の任期の末日以前でなければならない。

4　教育院長が任期の途中で欠けた場合には、後任の教育院長の任期は、前任者の残任期間とする。

(副院長)

第5条　教育院に、グローバル教育院副院長(以下「副院長」という。)を置く。

2　副院長は、副学長又は教育職員の中から学長が指名する者をもって充てる。

3　副院長は、教育院長を補佐し、教育院長に事故あるときは、その職を代行する。

4　副院長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その任期の末日は、当該副院長を指名する学長の任期の末日以前でなければならない。

5　副院長が任期の途中で欠けた場合には、後任の副院長の任期は、前任者の残任期間とする。

（専任教員）

第6条　教育院に、第3条各号に掲げる事業を実施するため、専任教員を置く。

（兼務教員）

第7条　教育院に、専任教員と協力して第3条各号に掲げる事業を実施するため、農学研究院又は工学研究院を本務としたまま教育院を兼ねて務める教員（以下「兼務教員」という。）を置く。

2　兼務教員は、農学研究院又は工学研究院の推薦を受け、次条に規定するグローバル教育院運営委員会の議を経て、学長が発令する。

3　兼務教員の任期は2年とし、再任を妨げない。

4　兼務教員が任期の途中で欠けた場合には、後任の兼務教員の任期は、次条に規定するグローバル教育院運営委員会が個別に定めるものとする。

（運営委員会）

第8条　教育院の事業の運営のため、グローバル教育院運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置き、次の各号に掲げる事項を審議する。

(1)　教育院の組織に関する事項

(2)　教育院の人事に関する事項

(3)　教育院の予算に関する事項

(4)　教育院の計画及び評価に関する事項

(5)　その他教育院長が必要と認めた事項

2　運営委員会は、次の各号に掲げる委員で構成する。

(1)　教育院長

(2)　副院長

(3)　次条第2項に規定する部会長

(4)　第10条第2項に規定するグループ長

(5)　その他教育院長が必要と認めた者

3　運営委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は、教育院長をもって充て、副委員長は、副院長をもって充てる。

4　委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長が必要と認めた場合は、副院長が委員長を代理し、運営委員会を招集し、その議長となることができる。

5　運営委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。

6　運営委員会の議事は、別に定めのある事項を除き、出席委員の過半数の賛成をもって決するものとする。

7　運営委員会は、必要に応じ、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(部会)

第9条　教育院に、第3条各号に掲げる事業を部局等と連携して企画・立案するため、次の各号に掲げる部会(以下「部会」という。)を置く。

(1)　国際教育交流プログラム部会

(2)　教養・専門基礎教育部会

(3)　入試検討部会

2　部会に、部会長を置く。

3　部会長は、兼務教員又は専任教員の中から教育院長が指名する。

4　部会について必要な事項は、別に定める。

(グループ)

第10条　教育院に、第3条各号に掲げる事業を実施するため、専任教員が所属する次の各号に掲げるグループ(以下「グループ」という。)を置く。

(1)　海外リエゾングループ

(2)　グローバル教養教育グループ

(3)　アドミッション・専門基礎教育グループ

2　グループに、グループ長を置く。

3　グループ長は、専任教員の中から教育院長が指名する。

4　グループについて必要な事項は、別に定める。

(選考委員会)

第11条　教育院に、第8条第1項第2号に基づく教育院の専任教員の選考について審議するため、選考委員会を置く。

2　前項に規定する選考委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第12条　教育院に関する事務は、関係部局の協力を得て、学務部学務課及び学務部入試企画課において処理する。

(雑則)

第13条　この規則に定めるもののほか、教育院の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附　則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附　則(平成31年4月1日グ教規則第1号)

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附　則(令和3年4月1日規程第15号)

この規程は、令和3年4月1日から施行する。